

令和2年度第2回浜田市環境清掃対策審議会会議録

【日時】 令和2年9月30日（水）

午後9時30分～11時40分

【会場】 浜田市立中央図書館多目的第1ホール

1 市民生活部長あいさつ

2 自己紹介

【出席状況】 委員出席 8名 委員欠席 2名 事務局出席 6名

3 審議事項

1) ごみ収集カレンダーの形状変更について

ごみ収集カレンダー資料に基づき説明

結果 次回審議会で2形状から決定する。

【意見】

- ・令和3年度から実施ということで良いことである。
- ・表示が小さくなくても、ごみ収集日程は変わらないし、カレンダーの色表示で分別が分かる。
- ・高齢の方もスマホを使う方が多いので、今後、QRコードを入れるなどした方が良い。

【質問】 形状変更に合わせて分別チラシは作成できないか。また、ごみ分別早見表は転入者にも配布されているか。

【事務局】 分別チラシについては「ごみ分別早見表」をご利用ください。転入された方には、「ごみ収集カレンダー、ごみ分別早見表、各種ごみ袋1枚ずつ」をウェルカムセットとして配布しています。

【意見】 「A3表面、12か月」について

- ・1年間張り替える必要がないし、年間を見ることができるので良い。
- ・文字サイズが小さくなるため、見えやすいように工夫が必要である。
- ・A3に12か月だと字が小さすぎる。

【意見】 「A3両面使用、片面6か月」について

- ・カレンダー機能を重視しており、見やすい。
- ・張る場所や文字のサイズを考えると、この形状が良い。
- ・折り方がわかりやすいよう印刷に工夫が必要。

【意見】 「両面又は片面表示のみ」について

- ・両面にすると裏返す必要があり、A2サイズでも良いのではないか。
- ・経費削減も踏まえ、裏面は無くてもA3表面だけ1枚紙の方が年間で確認できる。収集日程もごみ袋と同様に色分けをしてあるので問題ないのではないか。

2) ごみ処理基本計画の策定について

【質問】 平成 28 年にごみの量が減っているのはなぜか。

【事務局】 一般廃棄物として出されていた事業所ごみを産業廃棄物として適正に処理されたためです。

【意見】 事業所に対してしっかりと指導していただきたい。

【質問】 年間の処理経費が多くなっているのはなぜか。

【事務局】 ごみの排出量が多くなっているからであり、分別の徹底を行うことで経費を削減できると思います。

【質問】 ごみ基本計画は、市民、事業所、行政等の役割を明確にできればよいと思う。

【事務局】 計画に記載できるのであれば、掲載していきたいと思います。

【質問】 コロナで、ごみの量に変化はないか。

【事務局】 昨年に比べてエコクリーンセンタへ持ち込むごみの量が増えています。これは、家庭にいて片付けなどをして持ち込みごみが増えている状況だと言えます。

【意見】

・県などに比べて低い数値もあるので、高い目標を持って計画を策定しなければごみの減量化には結びつかないのでお願いしたい。

・「町内会名の記載」をされない方がおられる。過去にはごみ収集車両の火災などもあり、町内会名の記入を指導した方がよいと思う。

「生活排水処理基本計画」について

【質問】 生活排水処理率・水洗率について、整備されていない地域があり、定住化対策には必要なことであるが、調査・整理をされているか。

【事務局】 下水道課が毎年 4 月に関係課から徴取・精査し、生活排水処理率を市が管理していない合併処理浄化槽については、保健所からの情報により浄化槽の接続等を確認しています。

【意見】 水洗化率等は、個々に事情があるので、きめ細やかな説明があるとよい。職員は説明が大変であると思うが、説明することにより水洗化率が上がっていくのでお願いしたい。

【質問】 空き家が増えると、下水道会計等の収入が少なくなり運営が厳しくなると思う。

その場合、今後使用料が上がっていくことは仕方がないことか。

【事務局】 現在のところ使用料を上げることは考えていませんが、事業として成り立つよう検討していきたいと思います。

【意見】 水洗化率が向上し、生活しやすい環境となることを願っていますのでよろしくお願ひします。

報告事項 1 その他

なし

以上